

北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度規則

第1章 総則

第1条 目的

泌尿器腹腔鏡手術は、低侵襲的であるなどの利点から、多数の泌尿器科手術に応用されているが、内視鏡下の手術野で特殊な器具を用いて行う手術であり、高度な技術が要求される。この北里泌尿器腹腔鏡手術指導制度は、学校法人北里研究所附属病院、ならびに北里大学医学部泌尿器科教育関連施設において、適切な腹腔鏡手術の指導・教育体制を確立し、泌尿器腹腔鏡手術の健全な普及と進歩を促すことにより医療の安全と国民の福祉に貢献することを目標とする。

第2条 対象

学校法人北里研究所附属病院（北里大学病院、北里研究所病院、北里大学メディカルセンター）ならびに北里大学医学部泌尿器科教育関連施設を北里泌尿器科教育関連施設と略す。

本規則は北里泌尿器科教育関連施設において施行されるすべての泌尿器腹腔鏡手術を対象とする。なお用手下腹腔鏡手術は対象に含めるが、腹腔鏡補助下小切開手術、ロボット補助下腹腔鏡手術は対象外とする。

北里泌尿器科教育関連施設一覧（2022年12月1日現在）

北里大学病院、北里研究所病院、北里大学メディカルセンター、
武蔵村山病院、横浜総合病院、国立相模原病院、相模原赤十字病院、
相模台病院、相模野病院、相模原協同病院、瀏野辺総合病院、東名厚木病院、
うわまち病院、山近記念病院、国際医療福祉大学熱海病院、北彩都病院、
神奈川県立こども医療センター

第2章 北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会

第3条 設置

第1条の目的を達成するため、合同で、北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会（以下、本制度委員会と略す）を設置し、事務局を北里大学医学部泌尿器科に置く。

第4条 業務

本制度委員会の業務は以下の各項とする。

- 1) 北里泌尿器腹腔鏡指導医（以下、指導医と略す）の認定

泌尿器腹腔鏡手術の術式ごとに、教育者としてふさわしい指導者を認定する。

2) ビデオの評価と技術指導

会員個人から依頼された手術録画ビデオを評価し、技術の向上ならびに泌尿器腹腔鏡技術認定医の取得に向けた指導を行う。

3) ビデオ講習会の開催

年1回、技術認定申請予定者の提出ビデオを用いた講習会を開催する。

4) 制度委員会の開催

年1～2回、制度委員会を開催し本規則の修正、制度委員の任命、指導医の認定等について討議する。

第5条 委員

本制度委員会は、北里泌尿器科教育関連施設に所属する若干名の専任医師により構成される。

第6条 委員長

本制度委員長は、原則として北里大学医学部泌尿器科学主任教授とする。

第7条 副委員長

本制度委員長は副委員長を任命することができる。副委員長は委員長の業務を補佐し、委員長が業務遂行不能の際には委員長代理としてこれを代行する。

第8条 任期

委員の任期は設定しないが、辞退することは妨げない。ただし、北里泌尿器科教育関連施設を退任、または施設外に所属を移動した際には委員の任を解くものとする。

第9条 補充

本制度委員会の合議により委員の補充を行う事ができる。

第10条 委員会の責任

本制度委員会は、認定した指導医が参加する手術の質と安全性を保証するものではなく、結果に対する補償・賠償責任を負わない。

第3章 指導医

第11条 資格

指導医は以下のすべての条件を満たさねばならない。

- 1) 泌尿器腹腔鏡技術認定医である。
- 2) 北里泌尿器科教育関連施設の常勤医である。
- 3) 当該手術に十分に習熟しており、腹腔鏡手術を日常的に施行している。
- 4) 当該手術を独力で完遂でき、かつ適切に指導できる。
- 5) 手術指導に際しては、必要に応じて術式の変更、開腹への移行、術者・助手の交代等を指示できる指導力を有する。

第12条 選出方法

指導医の選出は当該手術の経験数、技量、指導力などを総合的に評価し、制度委員会で合議の上、制度委員長の責任で認定する。

第13条 業務

指導医は関連施設からの要望があれば手術に参加し、安全な腹腔鏡手術が完遂できるよう直接教育的指導を行う。

指導医の参加形態（術者、助手等）については指導医の判断に委ねる。

第14条 指導医の権限

状況に応じて、術式の変更、開腹手術への移行、術者・助手の交代を指示できる。

第15条 指導医の責務

第1条の目的を達成するために、当該手術を適切かつ安全に遂行されるよう積極的に指導する責務を負う。

指導中の医療事故に対する指導医の責任については、当該医療機関の判断に従う。

第16条 指導医の権利

指導医の招聘を受けた際には、日程上の都合、当該手術の難易度等を理由にこれを拒否することができる。

第17条 北里泌尿器科教育関連施設外からの招聘指導医

北里泌尿器科教育関連施設外から指導医を招聘し、施設の責任において手術を施行することは可能とする。ただし、指導医の当該手術の経験数や技量が客観的に評価可能なこと（業績等）を条件とし、技術認定医の資格のみでは不可とする。北里泌尿器科教育関連施設外からの指導医招聘による手術を行う際には、事前に文書による予定（付表2）を事務局に提出し報告する必要がある。

第4章 細則

第18条 北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員 (2022年12月1日現在)

委員長	岩村正嗣	北里大学医学部泌尿器科
副委員長	池田勝臣	北里大学医学部泌尿器科
委員	石井大輔	北里大学医学部泌尿器科
委員	藤田哲夫	北里大学メディカルセンター
委員	黄 英茂	うわまち病院
委員	石井淳一郎	国際医療福祉大学熱海病院
委員	奥野紀彦	国立相模原病院
委員	平山貴博	国立相模原病院
委員	松田大介	武蔵村山病院 (東大和病院)
委員	黒坂眞二	相模原協同病院
委員	高田治子	相模野病院
委員	西 盛宏	神奈川県立こども医療センター

第19条 北里泌尿器科教育関連施設内の術式別指導医

第5回北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会において合議のうえ認定した第5回指導医を付表1に示す。

附則

- 1) 本規則は、平成26年7月1日に発効する。
- 2) 本規則は、平成26年10月1日に改訂する。
- 3) 本規則は、平成28年10月1日に改訂する。
- 4) 本規則は、令和3年10月1日に改訂する。
- 5) 本規則は、令和4年12月1日に改訂する。
- 6) 本規則は、本制度委員会の合議に基づき改訂するものとする。

北里泌尿器科教育関連施設における腹腔鏡手術施行規定

第1条 手術を施行する条件

北里泌尿器科教育関連施設における泌尿器腹腔鏡手術は以下の各項をすべて満たす条件下で施行されなければならない。

1) 手術適応の遵守

原則として、手術の適応は泌尿器腹腔鏡ガイドラインに沿い、保険収載された術式のみとする。ガイドラインを逸脱した適応や、先進医療を含む保険適応外の新規医療については、各施設の倫理委員会の承認をとり、十分なインフォームドコンセントを得た上で行う。

2) 指導医の参加義務

北里泌尿器科教育関連施設において、指導医不在の状況で腹腔鏡手術を施行することは厳に禁止とする。手術チームの一員に指導医の参加を義務づける。なお、指導医は必ずしも手洗いする必要はないが、術者に直接指示できる状況におき、手術記録には必ず指導医名を記載する。

3) 適切な手術機器の準備

当該手術に必要な腹腔鏡手術機器（針糸等も含める）が準備されていること。

4) 開腹手術移行の準備

必要に応じて緊急開腹手術に移行できる準備がなされていること。

5) 他臓器損傷、血管損傷時のバックアップ体制

一般外科や血管外科等、緊急時の援助体制があることが望ましい。

6) 輸血の準備

緊急輸血に対処できる環境にあること。

第2条 腹腔鏡手術の術者となる条件

- 1) 術者となる条件は各施設の泌尿器科上級医、手術に参加する指導医の判断に委ねる。ただし、指導医が不適切と判断し、術者の交代、手術の中断、開腹手術への移行を指示した際にはこれに従わなければならない。

- 2) 術者となるものは腹腔鏡手術の特性を理解し、当該手術の手順や合併症と対処法、機器の使用法などをあらかじめ十分に習得しておく必要がある。

第3条 指導医の招聘

- 1) 施設内に当該手術の認定指導医が不在の際は、北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会が認定する指導医（付表1）、または北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度規則第15条に従い、北里泌尿器科教育関連施設外より適切な指導医を招聘する。指導医の選択、招聘交渉、謝礼は各施設の責任で行い、教育制度委員会および事務局は関与しない。ただし、北里泌尿器科教育関連施設外より指導医を招聘する際には、事務局に対して付表2による事前報告を行う。
- 2) 制度委員会は招聘医師が当該手術の指導医として不適切と判断した場合には指導医の再選任、または手術の中止・延期を勧告することができる。

第4条 指導医不在での腹腔鏡手術

医療上やむを得ない理由で、指導医不在下での腹腔鏡手術を当該施設の責任において施行する場合はこれを妨げるものではない。ただし原則として、北里大学医学部泌尿器科に籍を置く医員（研修医、助教を含む）の手術への参加は認めない。

第5条 罰則

本規定に違反しても法的責任を問われるものではない。

ただし、北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会が当該施設の教育体制が不適切と判断した場合には、北里大学医学部泌尿器科に籍を置く医員（研修医、助教を含む）の派遣（出向）を中止する場合がある。

附則

- 1) 本規定は、平成26年7月1日に発効する。
- 2) 本規定は、平成26年10月1日に改訂する。
- 3) 本規定は、平成28年10月1日に改訂する。
- 4) 本規定は、令和3年10月1日に改訂する。
- 5) 本規定は、令和4年12月1日に改訂する。
- 6) 本規定は、北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会の合議に基づき改訂するものとする。

付表1 北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度 第5回 認定指導医一覧

2022年12月1日

北里腹腔鏡手術区分	北里泌尿器科教育関連施設内の認定指導医																	
	岩村	吉田	藤田	松本	石井(大)	西	池田	石井(淳)	平山	松田	奥野	黄	黒坂	高田	前山	高口	平野	立花
6 cm 未満の副腎良性腫瘍、 無症候性褐色細胞腫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6 cm を超える副腎腫瘍、 症候性褐色細胞腫、副腎悪性腫瘍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
腎嚢胞手術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
腎部分切除術	○		○		○					○	○	○						
経腹膜的腎(尿管)摘除術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後腹膜的腎(尿管)摘除術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
腎盂形成術	○				○	○	○			○		○		○				
ドナー腎摘除術	○	○	○		○													
膀胱部分切除術	○		○						○	○		○	○					○
膀胱全摘除術	○			○					○	○		○						○
尿膜管摘出術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
気膀胱下尿管膀胱新吻合術	○					○												
膀胱脱手術	該当なし																	
尿失禁手術	該当なし																	
内精巣静脈結紮術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
腹腔内精巣陰嚢内固定術	○					○												
前立腺全摘除術	○						○		○	○	○	○	○	○	○			○

付表 2

北里大学医学部泌尿器科
北里泌尿器腹腔鏡手術教育制度委員会 御中
FAX: 042-778-9374

年 月 日

教育関連施設外からの指導医招聘による腹腔鏡手術予定報告

この度、北里泌尿器科教育関連施設外からの指導医を招聘し、腹腔鏡手術を予定しましたので報告いたします。

疾患名：

術式：

招聘指導医名：

手術予定日：

施設名：

部（科）長名：

年 月 日 承認

制度委員長	制度副委員長